

平成27年度行政評価 事務事業評価シート(平成26年度実績)

事務事業コード	040202050	予算コード	01009500	従事人員(人)	投入コスト(千円)	評価	評価点	一次評価	B
事務事業名	放置自転車対策事業			正規職員数 0.75	国庫支出金	有効性	A	美化啓発プロジェクトチームの啓発活動により、放置自転車台数減少に一定の効果が見られた。プロジェクトチーム解散後も、民間委託により啓発活動を継続する必要がある。	
担当課	環境衛生課			嘱託職員数 1.25	府支出金	効率性	A		
根拠法令等	市単独事業			臨時職員数 0.5	市債	妥当性	C		
	■条例・規則 ■要綱・要領			歳出(千円)	その他 1,368	受益者負担	A		
	泉佐野市自転車等の駐車秩序に関する条例・同条例施行規則			人件費総額 11,091	一般財源 10,090				
					減価償却費 0				
					事業費 367				
事務事業類型	運営事業	評価区分		フルコスト(千円)	11,458	緊急性	C	事務事業実施内容	
実施手法	一部委託			市民1人当りコスト(円)	113			撤去台数838台	
対象				活動指標	H26実績	公的関与	C		
その他				撤去作業回数	262.0				
放置自転車禁止指導整理区域内に放置している自転車				撤去台数	838.0	実施主体・委託化	C		
事業の内容									
市内各駅周辺の放置自転車禁止指導整理区域内において放置自転車の状況により、定期的に放置自転車への警告・撤去を行う。放置自転車の告示・照会、所有者から撤去保管手数料を徴収し、再度放置しない旨の誓約書の提出を求める。平成24年度より美化啓発プロジェクトチームを発足させ、放置自転車禁止の看板を自前で作成・設置することにより市民に啓発を行い、駅前放置禁止区域に放置させている自転車等に対し、警告・撤去を強化し、一定の効果が見られた。平成26年度をもってプロジェクトチームを解散し、今後の事業は、道路公園課が引き継ぐ。						他の事務事業との関連	C		
				成果指標	H26実績	透明性	A		
				返還台数	485.0				
						財政健全化計画	B		
						財政健全化の取組	A		
事業の目的				コスト指標	H26実績	改革改善プラン達成度	B		
自転車等の駐車秩序を確立することにより、都市環境の悪化を防止し、もって災害時の防災活動の確保並びに通行機能及び歩行者の安全の保持を図ることを目的としている。				撤去自転車1台当りの経費	13,673.0				